

Webで誰でも簡単に印刷業務ができるようになります。

## Webでの操作ツール（標準装備）

PLASの操作を他のパソコンやEWSのブラウザから操作できます。  
誰でも簡単に印刷の要求や印刷状況を見ることができます。

PLASでは、バッチ実行やジョブ実行以外に、他のパソコンやEWSのブラウザから操作できる機能を標準でサポートしています。

プリンタの制御装置やサーバーのところに行かなくても、PLAS/Webを使用すれば誰でもどこからでも簡単に印刷の要求や印刷状況を見ることができます。

もちろん該当者以外の印刷ジョブの操作や印刷状況は見れないようにばっちりガードされています。

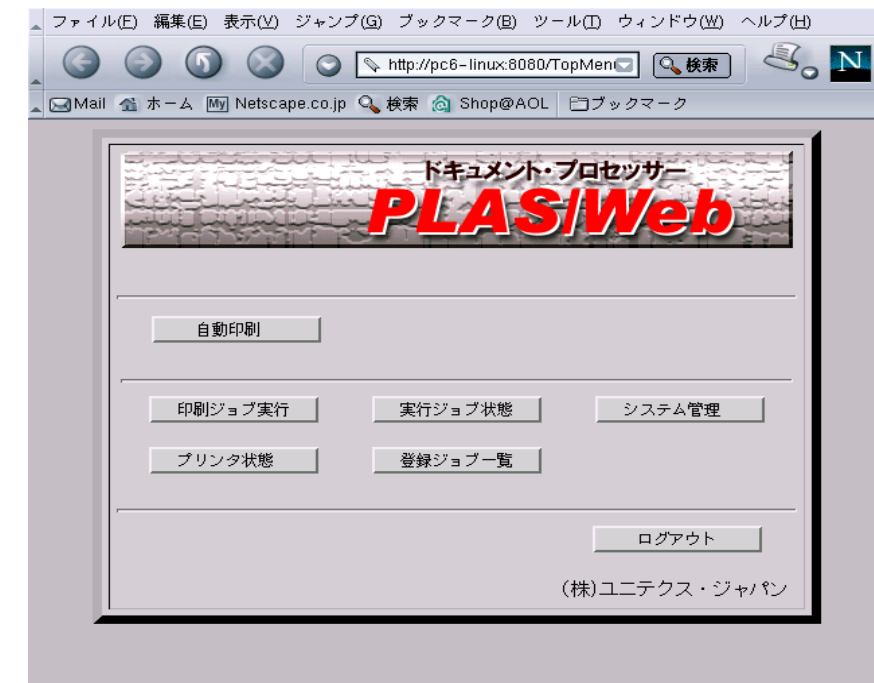
PLAS/WebはJavaで記述されていますので、マシンやOSに無関係に動作可能です。そしてアクセスする場所にも依存しません。

PLAS/Webは、定型の請求書や納品書、見積書、伝票、報告書、送付状等を印刷させる場合、特に有効です。

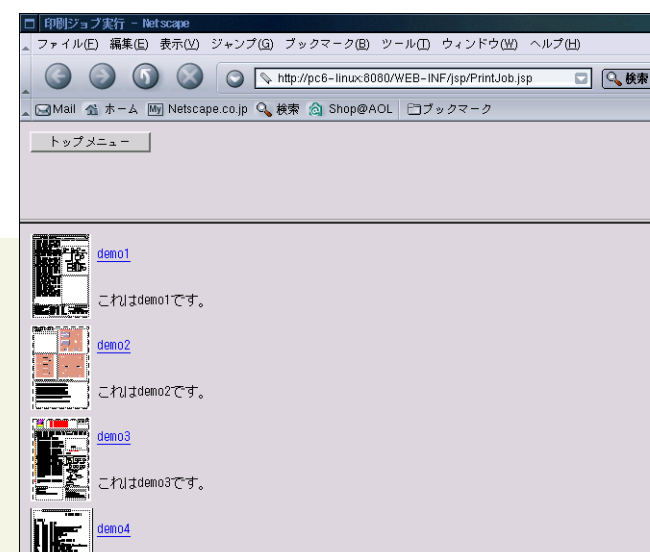
これらの業務の場合、帳票作成サービス（有料）を受ければ、帳票システムを開発しなくても直ちに印刷システムを稼働させることが可能です。

システムの開発コストや運用コストを大幅に低下させることが可能になります。

PLAS/Webメイン画面



印刷ジョブ実行画面



実行ジョブ状態画面

時間	状態	ジョブ名	ユーザ名	レコード数
hh:mm:ss	実行中	ジョブ1	unitex	500/100
hh:mm:ss	実行中	ジョブ2	unitex	501/100
hh:mm:ss	実行待	ジョブ3	unitex	502/100
hh:mm:ss	エラー	ジョブ4	unitex	503/100
hh:mm:ss	保留	ジョブ5	unitex	504/100

PLASではまったく人の手を介さなくても印刷できる手段も提供しています。

ホストコンピュータや他のパソコン上のアプリケーション・プログラムから、指定されたフォルダーに入力データを転送すると自動的に該当するフォームを使用して印刷を実行します。

（標準機能）

複数の入力データファイルがフォルダーに格納されてから自動的に印刷を実行することもできます。

さらに、入力データから印刷データを生成中に管理用帳票を出力したり、送付状を印刷したりすることが可能です。この場合は、PLASスクリプトで処理を記述します。

PLASスクリプトを使用すれば、非常に高度で複雑な印刷システムを簡単に構築できます。

例えば、従来のホストのシステムをそのままに帳票印刷サーバーだけを置き換えるといった事も可能です。

もちろんホスト及びサーバーを再構築する場合は、さらに効率よくなり、開発コストや運用コストが大幅に改善されます。